

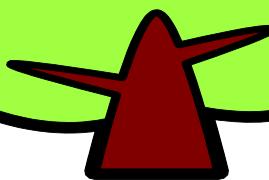
永原学園地域子育て支援センター

**さんこう・ぽぽらどより**

令和7年12月発行・第223号

認定こども園西九州大学附属 三光保育園

TEL:0952-31-6877



### 「絵本で深まる子どもの育ち」

ベネッセが発行している機関紙に表題の記事が特集されていました。園でも秋から冬は室内活動が多くなり、絵本の読み聞かせの機会も多くなります。絵本に触れる活動はどのお子様も大好きで、想像力や言葉の使い方など目に見えて影響があります。東大名誉教授の秋田喜代美先生の記事には、「絵本を読み聞かせるひとときが子どもの内面や言葉の力を育てる大切な時間」で、絵本を通じて言葉の世界が広がり、多様な表現や言葉の感受性も育まれると書かれていました。

本園では、0歳児の子ども達も保育者が絵本を手にすると所定の場所に集まって、楽しみに待ちます。そのひとときがとても楽しい、心が落ち着くことを日々実感しているからでしょうね。しばらく夜が長い季節となります。ご家庭でも絵本の読み聞かせを楽しみましょう。

### ♪育児相談・食育相談をしています♪

三光保育園及び三光幼稚園では、育児・食育相談を受け付けています。お気軽にお申し込み下さい。

※毎月第3火曜日の14時～16時までは、西九大短大部教員による食育相談を行っています。

事前にお電話でお申し込みの上、ご利用下さい。

### さんこう・ぽぽら(園庭を含む)開放の時間帯について

【開園日】月～金曜(祝祭日・お盆・年末年始を除く)  
【時 間】9:00～12:30

※園行事の為、ご利用できない場合があります。  
※出前支援の日は、担当職員は不在です。

※その他

12:30～13:30 昼休み・準備の為閉園  
13:30～16:00 この時間帯のご利用は、  
電話での申し込みをお願いいたします。

11月は芸術活動をしました。どんぐりや落ち葉を使って可愛いおうちを制作や絵の具遊びをして楽しました。赤ちゃんの日は足形アートを楽しみました！！

皆さんとても素敵な作品に仕上りました(^^>^<^)。◆◆



### 「シニアサロンぽぽら」

子育て支援センター「さんこうぽぽら」では、月に1回地域の方におこし頂き楽しいひと時を過ごしています。お茶とお菓子を頂きながら、おしゃべりや物づくりを楽しめませんか？

日時：12/19（金）・1/23（金）

### 12月・1月の「子育て支援事業」のお知らせ

#### ① 実施日

- 12月3日（水）…東与賀よかよかスクール
- 12月22日（月）…赤ちゃんの日(クリスマス)
- 12月23日（火）…24日（水）…フリーディ



- 1月8日（木）…若楠にこにこサークル（若楠公民館）
- 1月21日（水）…赤ちゃんの日（写真アート）
- 1月22日（木）…高木瀬あいあいサークル（高木瀬公民館）
- 1月26日（月）・27日（火）・28日（水）・29日（木）…フリーディ

#### ② 時間：10時～12時

#### ③ 開催場所：運動場・子育て支援センター

- ④ 申し込み方法：さんこう・ぽぽら HP「お知らせ」をご覧いただき、QRコードからお申し込みください。  
毎月1日10時からの申し込みになります。

※赤ちゃんの日は兄姉児の参加はご遠慮下さい。

※フリーディは予約必要ありません。ご都合が付く日にご来園ください。

※詳しくは「さんこうぽぽら」ホームページをご覧ください。

西九州大学短期大学部 地域生活支援学科 講師 高元宗一郎

 **子育てと生成AI：忙しい毎日に“もうひとりの味方”を**

仕事に家事、そして育児と、日々多忙な保護者の皆さん的生活を根本から支える新しい技術——それが、今社会全体で急速に活用が進んでいるのが「生成AI（ジェネレーティブAI）」です。最近では、子育てや家庭生活の中でも、頼れる“もうひとりの味方”として注目されています。

 **保護者のための「プロの秘書」：**

たとえば、毎日の献立に悩んだとき。「冷蔵庫にある鶏むね肉と人参、じゃがいもで、3歳児が喜ぶ栄養満点メニューを教えて」と聞けば、すぐに複数のレシピを提案してくれます。集中力が続かない子どもへの学習アイデアなど、年齢や興味に応じた具体的な提案も得意です。まるで、子育てに詳しいプロの秘書がそばにいるような感覚です。

 **煩雑な文章作成と情報要約のサポート：**

また、保育園や学校への連絡帳、欠席連絡、PTAの案内文など、文章のトーンや形式に悩む場面でも、生成AIは心強い味方になります。文面を瞬時に整えてくれるため、言葉選びのストレスが軽減され、気持ちにも余裕が生まれます。

 **上手な活用と知っておくべきリスク：**

ただし、便利な一方で、注意すべき点もあります。AIが生成する情報には、事実と異なる内容（いわゆる“ハルシネーション”）が含まれることがあります。特に、医療や行政手続き、園や学校のルールなど重要な情報については、必ず専門家や公的機関の情報で確認する「ファクトチェック」が欠かせません。

また、プライバシーの管理も大切です。子どもや家族の個人情報（名前や住所、相談内容など）を安易に入力したり、生成された内容をそのまま公開したりすることは避けてください。

 **生成AIと共に、子育ての「ゆとり」を創り出す：**

生成AIは、うまく取り入れることで、保護者の皆さん的时间と心のゆとりを生み出してくれる存在です。まずは「今日の夕飯、何にしよう？」といった気軽な問い合わせから始めてみてください。慣れてきたら、「子どもの習い事について調べて」など、少しずつ活用の幅を広げていくと、AIが思いがけない助け舟を出してくれるかもしれません。

この技術は日々進化しています。今日「ちょっと使いにくい」と感じた機能も、数週間後には驚くほど便利になっていることも。生成AIの進化を、未来を生きるお子様たちの成長と重ねながら、ぜひ楽しんでみてください。